

# 点検は 防火のはじまり しめくり



## めざせ 無火災

### 日置町消防出初式

新春恒例の消防出初式が一月六日、改善センターを中心に行われました。午前九時、長門古市駅からの市中行進で幕を開けた消防出初式は、多目的ホールで式典を行った後、長門地区消防署員による放水演技、消防団員による放水訓練で幕を閉じました。

この日、表彰を受けたかたがたは次のとおりです。

#### ◎山口県消防協会長表彰 功績章

- 第一分団 班長 田辺勝英
- 第三分団 佐末文隆

#### 勳章章

- (四十年) 第三分団 団員 藤本栄次
- (三十五年) 第一分団 団員 西村京一
- 第三分団 上田善久
- (三十年) 第一分団 団員 谷村勝一
- 第三分団 中村英熙
- (二十五年) 第一分団 班長 山崎哲夫
- (二十年) 第一分団 団員 末永顕次



#### ◎日置町消防団長表彰 優良団員

- 第一分団 団員 藤川喜久雄
- 第二分団 木村正雄
- 第三分団 永尾市太
- 高田惣次
- 森野信夫
- 大中義雄
- 松永信昭
- 藤川信一郎

#### ◎日置町長表彰 人命救助者表彰

- 長崎 上田 茂
- 小野地 藤嶋政男
- 野田北 高山美里
- 尾方弓子
- 河野ツヤ

- 第三分団 副分団長 中尾 實
- 団員 金田清正
- 柳原源一

#### ◎日置町消防団感謝状

- 永年勳統退団者感謝状
- 本部 班長 杉村茂雄
- 第一分団 班長 大田 清
- 第二分団 班長 小川 壽
- 第三分団 班長 松尾 正
- 梅本廣幸

### 全国 春の火災予防運動

2月29日～3月13日

## 二月、午前三時… 火災による死者をなくそう

昭和五十八年版消防防白書によると、昭和五十七年中に発生した火災は、全国で六万五千六百八十八件。火災による死者を火災の種類別にみると、建物火災によるものが全体の七割近くを占めています。そのなかでも木造住宅での死者が最も多く、階層別

では一階での死者が約七割を占めます。

#### 火事は

#### ここがこわい

(二月)一年のうちで火災による死者が多いのは一月～三月。五十七年中の死者のうち、約四割に当



たる人がこの期間に命を落としていきます。また、この三カ月間で死者が最も多いのは二月です。寒い時期は、暖をとるための火気使用が増えます。取り扱いには十分注意したいものです。

(午前三時)時間帯では、深夜から早朝にかけての時間に死者が多くなっています。特に多いのが午前三時台。熟睡しているからでしょうが、家庭では簡易型火災警報器を取り付けるなどして、寝ている間の出火も感知できるようにしたいものです。

### 昭和五十八年中の火災発生状況

火災種別	建物	林野	車両	その他	計
市町別					
長門市	7	5	2	1	15
三隅町	3	1			4
日置町	1			1	2
油谷町	2			1	3
合計	13	6	2	3	24

昭和五十八年中の長門地区管内における火災発生件数は二十四件で五十七年中の三十八件と比較し、十四件も減少しました。今年も昨年と同様に火災が減少するようお互いに火の取り扱いには十分注意いたしましょう。

消防だより



長門地区消防本部・消防署  
TEL 長門 二一三二二一  
TEL 油谷 二一一三三〇  
西出張所

